

鳴水

第13号

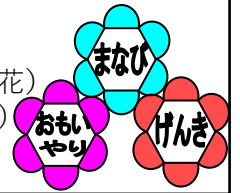
北九州市立鳴水小学校

文責 梶原 秀朗

令和5年 8月28日

【学校教育目標】

かしこく（まなびの花）
心豊かな（おもいやりの花）
たくましい（げんきの花）
子どもの育成



さあ、2学期の始まりです。

今学期も、元気いっぱい、みんなでがんばりましょう！

鳴水小の子どもたちが、楽しかった夏休みの思い出を胸に、元気いっぱいに戻ってきました。どの子どもたちも、一回り大きくなって、輝いているように感じます。今年の夏休み、たくさんの思い出ができたことだと思います。この思い出をいつまでも大事にして、大切な宝物にして欲しいと思います。



さあ、今日から2学期の始まりです。2学期は、いろいろな学習や行事があります。鳴水小のみんなががんばっていきましょう。そして、実りある2学期にしていきたいと思います。

今年もみんなで守ってくれました。夏休みの“4つのお願い”の「何が何でも、自分のいのちを大切にすること」を！

38日間の長い夏休みの間、大きな事故や事件もなく、鳴水小の子どもたちが無事に過ごしてくれたことは何よりです。夏休み前に、「何が何でも、自分のいのちを大切にすること」を繰り返して強く伝えましたが、そのことをしっかりと守ってくれました。これほど嬉しいことはありません。これも、保護者や地域の皆様の温かい励ましや見守りのおかげだと感謝しております。心よりお礼申し上げます。

今年も猛暑続きで本当に暑かったですが、保護者や地域の皆様には、お変わりございませんでしたでしょうか。どうぞ2学期もよろしくお願いいたします。

※2学期の合い言葉は、今年も“いい秋”です!!

2学期もまず「いの一番にいのちを大切にする」、このことを守ってほしいと思います。人は、多くの人に支えられています。そのことに感謝しなければいけません。だからこそ、自分の命を大切にしなければいけません。自分の命を大切に人は、友達の命も心も大切にします。このことを心にとめて毎日の生活を送ってほしいと思います。また、換気、手洗い等の基本的な感染予防対策を今までと同様にしっかりと行っていくとともに、山形県や北海道での熱中症事故を踏まえ、特に熱中症対策に気を付けてまいります。

次に、2学期は、1年間の学校生活で一番長い学期です。充実した楽しい学期にするために、一人一人が夢や目標をもって、それに向かってあきらめずに最後の最後まで努力してほしいと思います。「夢や目標は、人を強くする」「無駄な努力など一つもない」と言われます。「あきらめないで、夢や目標に向かって最後まで努力する」2学期になってほしいと思います。

そして最後は、「きまりやマナーを守って、楽しく仲よく学校生活を送る」ことを目指してほしいです。きまりやマナーを守る人は、誰からも認められ、信頼され、そして、たくさんの友達ができます。

3つ合わせて、「いい秋」になります。これが、2学期の合い言葉です。

どうぞ、ご家庭の方でも、この合い言葉を大切にしていだけたらと思います。

1年間の中で一番長いこの2学期が始まりました。子どもたち一人一人が、充実した学校生活を送れるよう、鳴水小学校の全職員で力を合わせて日々の指導を行ってまいります。どうぞ、2学期も保護者や地域の皆様のご協力、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。